

令和6（2024）年度 家庭教育オピニオンリーダー研修⑥ 実施報告

実施日：令和6（2024）年10月30日（水）

○ グループ協議「家庭教育支援の取組に向けて②」

総合教育センター職員

始めに、昨年度の受講者が、本研修で協議した内容を地域で実践している事例の紹介がありました。

次に、前回に引き続き、子育てを行う上での現状と課題を踏まえ、自分たちが取り組めそうな家庭教育・子育て支援の活動について考えました。どのグループも、前回考えた活動案を基にして、活動の対象者や時期、場所だけでなく、連携先や留意点も示すなど、それぞれの活動案の実現可能性を高めていきました。協議の最後には発表の役割分担を行い、リハーサルも実施しました。

この協議を経て完成した活動案には、内容や期待される効果、対象者が参加しやすくなる工夫などが具体的に記されており、企画した活動を是非実現させたいという受講者の思いが表れていました。



○ 発表「家庭教育支援の取組に向けて②」並びに閉講式

総合教育センター職員

研修全体のまとめとして、グループごとに考えた活動案の発表を行いました。どのグループも、協議の成果を分かりやすく伝えていました。各グループの発表後、参観していた栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会の方々から、それぞれの活動案に対する期待の言葉や実践する上でのアドバイスが多数送られました。発表後、家庭教育オピニオンリーダー連合会の支部ごとに分かれて、支部長と受講者との情報交換が行われました。受講者は、各支部の具体的な活動について確認することができました。

続いて行われた閉講式では、受講者に修了証が授与され、6日間の研修が無事終了しました。研修を修了した皆様には、研修で得た学びや気づきを生かし、地域に根ざした家庭教育支援の実践者として今後活躍することを期待しております。



☆受講者の声（アンケートから）

- ・小さい子どもの子育て世代の方はもちろんのこと、子どもを取り巻くたくさんの世代の方とのつながりも、育児と関わってくるといふことを感じました。広い視野で今後の取組に生かしていけたらと思います。
- ・オピニオンリーダー連合会の方のすばらしい話とエールが聞けて、これからがんばっていきたいと思いました。
- ・各班の皆さんの様々なアイデアとグループのメンバーとの意見交換は、とても有意義でした。具体的な案ばかりで、すぐに実現できるものが多かったです。
- ・グループで協議したことを発表することにより、より具体的な活動を組み立てることができたと思います。子育てが終わった自分が、今、子育てに悩む方たちの役に立てることがあれば、ぜひお手伝いさせていただきたいです。また、地域のオピニオンリーダーとの交流は、自分の意識を高く持てるように感じられました。

研修内容の詳細に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで

TEL:028-665-7206 e-mail:skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp